

ロードボランティアみやぎ

Vol. 10

〔第10号〕平成26年2月25日発行

発行：宮崎河川国道事務所
道路管理第一課・調査第二課
〒880-8523
宮崎市大工二丁目39番地
TEL0985-24-8511

日南海岸の往年の風景を取り戻したい ～「日南海岸コバノセンナを育てる会」さん～

日南海岸いるか岬付近の海岸線で見られる黄色い花コバノセンナ。海の青と花の黄色のコントラストがとても美しい。

このコバノセンナの植樹と管理を行っているのが宮崎交通のOBの方々が中心となって結成された「日南海岸コバノセンナを育てる会」の皆さん。毎年、会の呼びかけで集まった方々によって毎年数百本程が植えられる。苗は、会長の長友睦郎さんが自身のビニールハウスで大切に育てたものだ。

「日南海岸の往年の風景を少しでも取り戻したい。」と語る長友さん。その姿はとてもひたむきだ。会員の高齢化も進んでいるというが、皆さん、本当にパワフル。また、最近では若い人達の参加も増えてきた。



コバノセンナは南アメリカ原産のマメ科の植物で、10月～11月に黄色い花を咲かせる。



国道220号いるか岬付近での活動の様



「コバノセンナを育てる会」を含めた参加者の皆さん。
いつもありがとうございます。

ボランティア・サポート・プログラムについて

道路の植栽帯の管理は、通常、例えば国道220号であれば国土交通省が行っています。それに、地域住民が加わり、地域にふさわしい道づくりを行う中で、コミュニティも生まれ、地域も活性化する、そんな風に「ボランティア・サポート・プログラム（※）」が生かされていけばいいと思います。

※ボランティア・サポート・プログラムとは、地域住民や諸団体・企業等と道路管理者において協定を結び、道路敷地の植栽帯等において、その地域住民（団体等）が清掃や除草を含めた植栽の維持管理の一部を行うものです。

KEEP THE ROAD CLEAN !